

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 25	できるだけ、ご本人の思いや意向に沿ったケアの提供を行い、1日の過ごし方、状況の把握に努めているが、職員間でケアの方法等にずれが生じている。	職員間でのケアの統一を図る	24時間シートを活用して、入居者お一人お一人の状態に合ったケアを職員全員で把握しケアの統一を図る。ユニット会議・ケアカンファ時統一したケアが行われているかの確認、シートの見直しを行っていく。	6ヶ月
2	30 31	医療に対する、職員の知識が不足しているため、報告・連絡が遅れてしまう傾向にある。	日常にご利用者に提供される薬・医療・看護などに対して介護職が基本的知識を得て、ご利用者に対する共通理解を深める。	外部研修への参加(基本医療的介護技術研修等)医師・看護師・薬剤師を講師とした園内研修の実施。利用者お一人お一人の疾病、既往歴、服薬状況の把握と各院を徹底する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月